

大隅の魅力ある観光と食情報発信 ～「大隅フェア」と「大隅旬鮮市」～

大隅地域振興局 林務水産課

【背景・目的】

平成28年の大隅管内における海面漁業生産量は11,128トンで県全体の約15%を占め、海面養殖生産量は20,904トンで県全体の約40%を占めており、県内有数の漁業生産地帯となっている。しかし、生産地としての「大隅」の知名度は低く、全国の約30%を生産する養殖カンパチですら、都市圏において大隅や大隅地域ブランドとして流通することはまれであり、養殖以外の魚は大隅ブランドとしての流通はなされていない。

このため、「おおすみ水産振興協議会」を中心として、生産者（含む漁業士）、仲買業者、流通業者が連携し、大隅地域の特産品のPRと継続した販売展開を図るため、都市圏の百貨店と連携した「大隅フェア」や「大隅旬鮮市」を開催した。

【普及の内容・特徴】

1 大隅フェア

①伊勢丹松戸店（H30.1.31～2.5）

参加業者：大隅管内出店6業者（農畜水産物、お菓子類）、売上げ約320万円
イベント：鹿児島・大隅観光案内、特販品配布、カンパチ解体ショー他

②三越日本橋本店（H30.3.14～19）

参加業者：大隅管内出店11業者（農畜水産物、お菓子類ほか）、売上げ約700万円
イベント：鹿児島・大隅観光案内、特販品配布、大隅焼酎Bar、大隅食材料理教室

2 大隅旬鮮市

①関東地区（H30.3.14～19）

- ・開催店舗：三越日本橋本店、そごう川口店、クイーンズ伊勢丹仙川店、京王新宿店ほか8店舗 計12店舗 売上げ約250万円
- ・内容：錦江湾の3兄弟「カンパチ、ブリ、ヒラマサ」、「辺塚だいたいカンパチ」、「大隅直送天然魚」の販売
- ・イベント：鹿児島フィッシュガールのカンパチ解体ショー、生産者対面販売、漁業士対面食べ方提案、大隅の漁業のDVD放映

②関西地区（H30.3.14～27）

- ・開催店舗：大丸梅田店、大丸心斎橋店、大丸芦屋店、大丸山科店 計4店舗 売上げ約200万円
- ・内容：「辺塚だいたいカンパチ」、「海の桜勘」、「極上カンパチ」、「アカバナ（カンパチ）」、南大隅町の魚（UFB処理、貨客混載バス&幹線輸送）の販売
- ・イベント：鹿児島フィッシュガールのカンパチ解体ショー、生産者対面販売、漁業士対面食べ方提案、大隅の漁業のDVD放映

【成果・活用】

大隅旬鮮市に出荷された水産物の高評価は、以後の継続的な販売展開へつながり、関東地区、関西地区とも継続した取引が続いている。

また、漁業士や生産者による対面販売は非常に効果的で、お客様と互いに顔の見える販売が信頼を築いていると考えられた。

一方、初の取り組みであった貨客混載バスなどの流通面の取り組みは、出荷現場の対応や流通に不慣れた生産者の対応不備などもあり、今後の改善の必要もあり出荷百貨店や流通業者との協議を継続中である。

